



北陸情報通信協議会

令和5年度定期総会 特別講演

日時: 令和5年4月24日(月) 16:00~17:00 (総会終了後、15:50受付開始)

場所: 金沢東急ホテル 5階ボールルーム

定員: 100名 (参加無料。どなたでも聴講いただけます。定員になり次第締切)

○演題: 「サステナブルからリジェネラティブへ
--- 地域におけるICT活用の新しい方向性 ---」

○講師: 三友 仁志 (みとも ひとし) 氏
早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授 博士 (工学)

【講演・概要】

サステナブルの次の概念として、リジェネラティブが注目されている。地域社会の観点では、サステナブルは、従前の資源浪費型社会を脱却し、社会における問題、不公平を減らすという発想であり、他方、リジェネラティブは、さらにより良く全体を改善するという発想といえる。

地域社会におけるICTの利活用において、「地域課題の解決」が目標として掲げられるが、これはマイナスをゼロにする発想といえる。次の段階として、「地域の新たな価値の創生」を目指して、断片的なモデルから全体整合的モデルへの移行を目指すことが、地域社会が行うべき重要な飛躍であり、その点にこそICTを活用することの意義がある。

本講演では、講演者が総務省等において参加している通信および放送関連諸会議において展開されている議論を参照しながら、ICTがリジェネラティブな地域社会の実現をめざすための最も有効な手段であることを述べる。



（講師・略歴）

- 公益財団法人情報通信学会会長、International Telecommunications Society (ITS) 副会長、早稲田大学デジタル・ソサエティ研究所長。専門分野は、デジタル・エコノミー、デジタル・ソサエティ論。
- 総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員、情報通信審議会専門委員。
- 総務省「デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会」座長、「デジタル変革時代の電波政策懇談会」座長、「ユニバーサルサービス政策委員会」委員長、「総合政策委員会」主査代理ほか、多くの委員会、検討会、研究会の構成員を務める。

【申込方法】

電子メールにて、以下の必要事項を記載し、令和5年4月19日(水)までにお申込み下さい。

(宛先) hokuriku-jigyo@soumu.go.jp

(タイトル) 令和5年度定期総会特別講演(4/24)参加申込み

(必要事項) ①氏名(フリガナ)②企業団体名③部署及び役職④所在地(市町村まで)⑤電話番号

○主催: 総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会

○後援: 北陸経済連合会

○連絡先: 北陸総合通信局電気通信事業課、076-233-4420、hokuriku-jigyo@soumu.go.jp